

公共交通機関の整備 愛知県犬山市

神野ゼミグループC

鈴木壮空 新田麻桜 木下叶

犬山市について



- 愛知県の最北端に位置。名古屋から30分の距離。
- 人口は**71,067**人。東京都中央区とほぼ同じ人口。
- 面積は**74.90km²**
- 国宝犬山城、国宝茶室「如庵」、名勝木曾川、ユネスコ無形文化遺産犬山祭、入鹿池など歴史や自然、文化資源の豊富さは東海地区随一といわれている。

観光スポット

犬山城・・・国宝として認定されており、
天守は現存する日本最古のもの

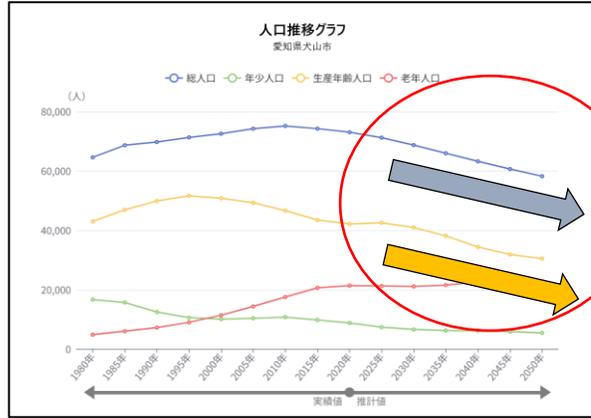
犬山城下町は郷土料理やレトロな雰囲気、
人力車や桜花火などのイベントがある。



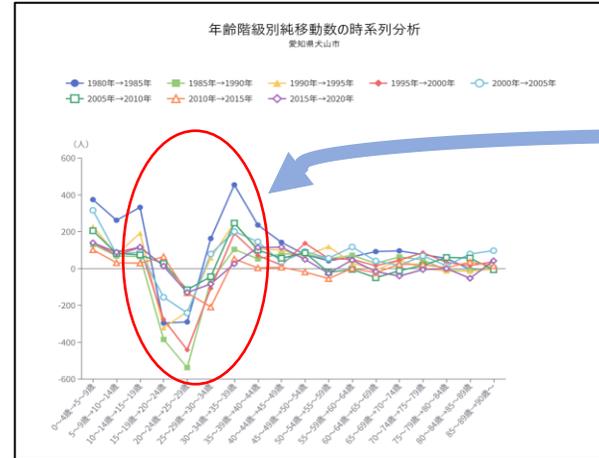
犬山市の公式キャラクター
わん丸君



犬山市の人口分析

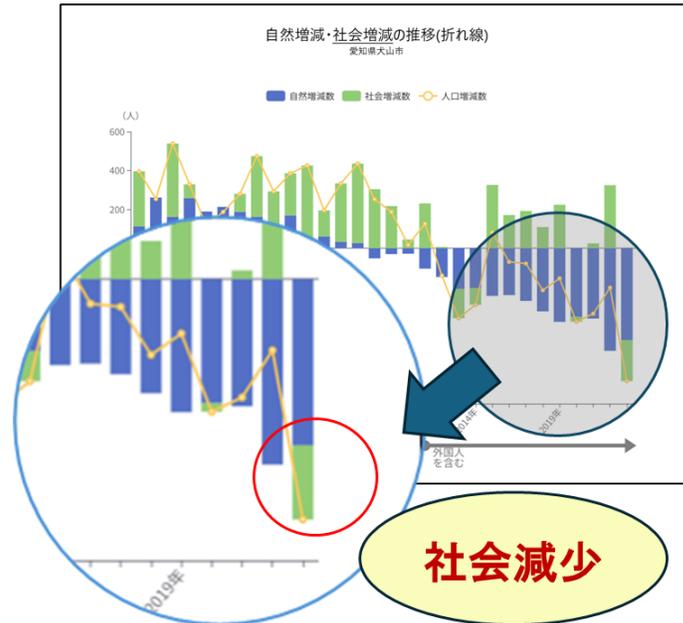


近年は人口の減少がみられ、今後も続くと予想される。**生産年齢人口の減少**に伴い年少人口も減少していると考えられる。

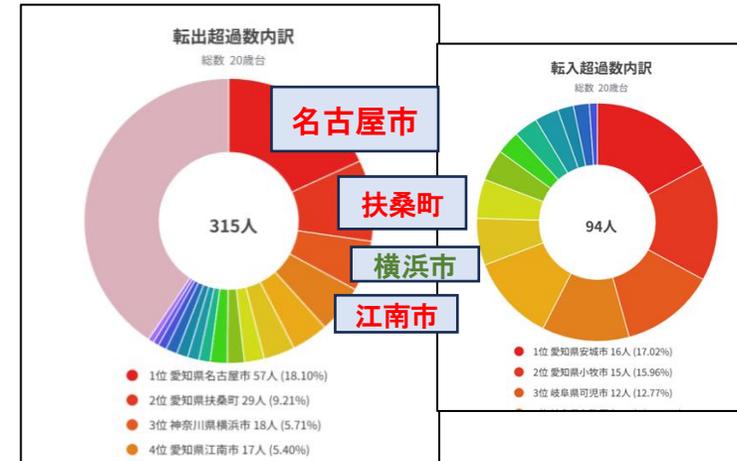


20代後半から30代前半の流出が多い。
1980年ごろと比べ流出人数は減少しているが、同時に流入人口も減少している

自然増減が与える影響が大きいですが、近年は**社会増減**も目立つ



社会減少

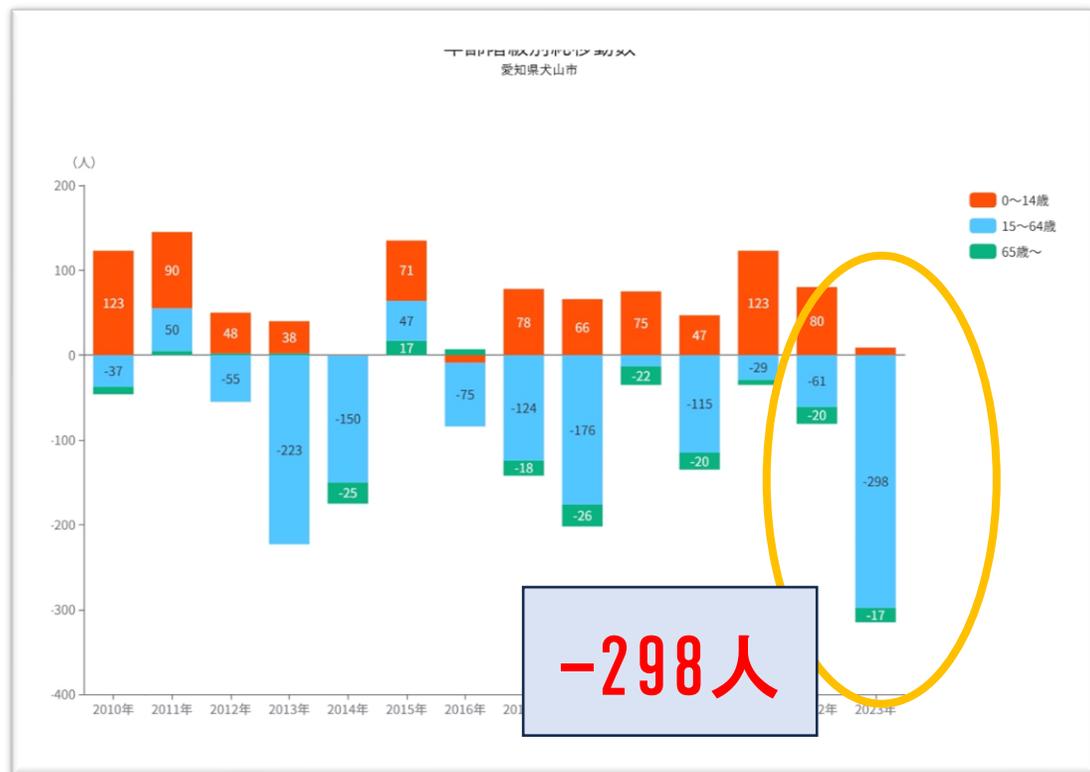


20歳代の転出先は名古屋市が上位を占めている。神奈川県への転出も多いが、比較的県内の発展した都市や近隣都市への転出数が多い。

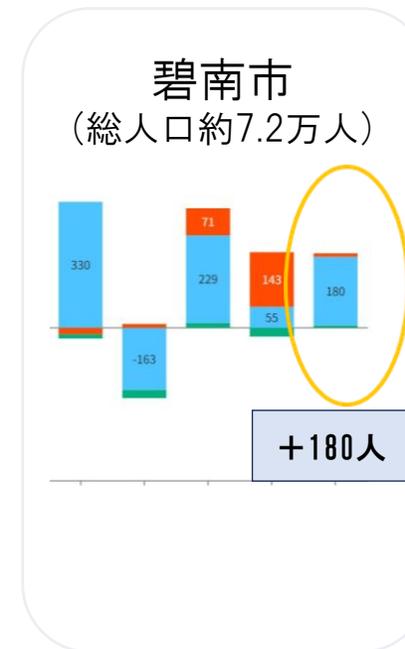
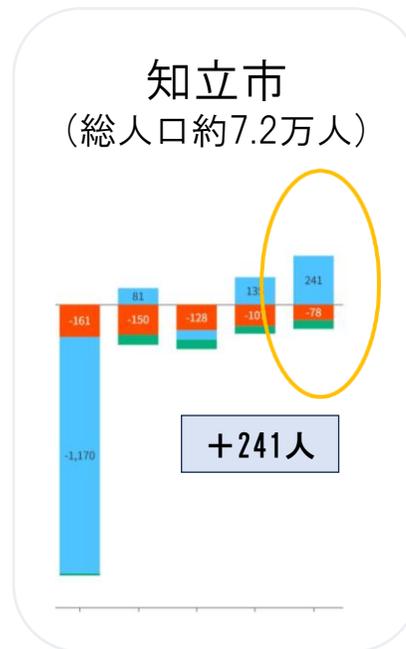
犬山市の人口分析

生産年齢人口純移動数の比較

人口規模が似ている愛知県内の都市と比較



犬山市(総人口約7万人) RESAS



生産年齢人口の純移動数の増加が愛知県内のほかの都市より深刻

犬山市の現状と課題

近年(2023年頃)になり自然増減に加え**社会増減**も目立っている

特に**20代後半～30代前半の働き盛りの人口の市外への流出**が目立つ

生産年齢人口の流出は愛知県の同規模の都市と比較して深刻

仮説と検証

課題

20代～30代の若者の流出

就職の問題

所得が少ない

⇨原因として考えにくい

仕事が見つからない

⇨原因として考えにくい

住環境の問題

若者向けの施設が少ない
犬山の魅力に気づいていない

利便性が悪い

⇨原因の可能性はある

子育ての問題

子連れが遊べる場所が少ない

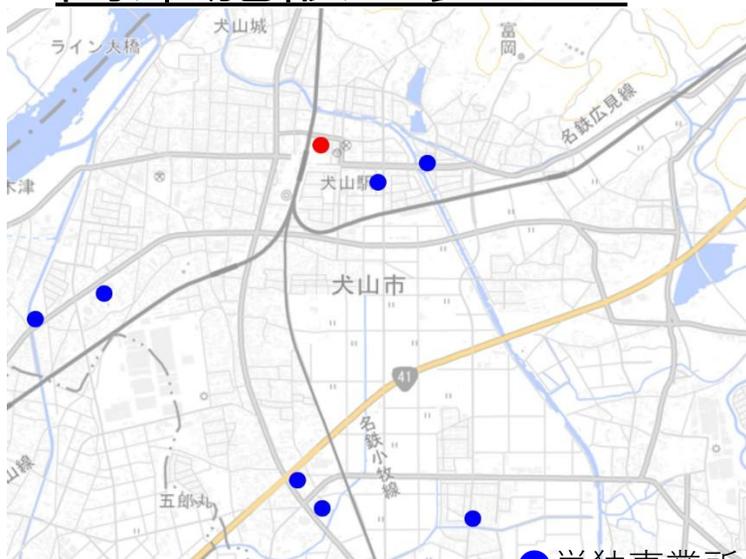
⇨原因の可能性はある

保育園・幼稚園に入れない

⇨原因として考えにくい

住環境の問題

商業施設が少ない



RESAS

スーパーマーケット、ディスカウントストア、衣料品店の分布

駅周辺や大通り沿いなどにあるがまばらである

利便性が悪い

公共交通機関



わん丸君バス
(犬山市コミュニティバス)

上野線	総合犬山中央病院 発	10:20	11:25	14:45	15:55
	五郎丸北	10:23	11:28	14:48	15:58
	橋爪地藏下	10:25	11:30	14:50	16:00
	犬山口駅北	10:26	11:31	14:51	16:01
	専正寺町	10:28	11:33	14:53	16:03
	市役所	10:29	11:34	14:54	16:04
	犬山駅西口	10:34	11:39	14:59	16:09
	駅前通り	10:36	11:41	15:01	16:11
	犬山高校	10:37	11:42	15:02	16:12
	犬山高校南	10:38	11:43	15:03	16:13

犬山市ホームページ

運行間隔が広い

平日のみ(土日は運行していない)

⇒原因の可能性はある

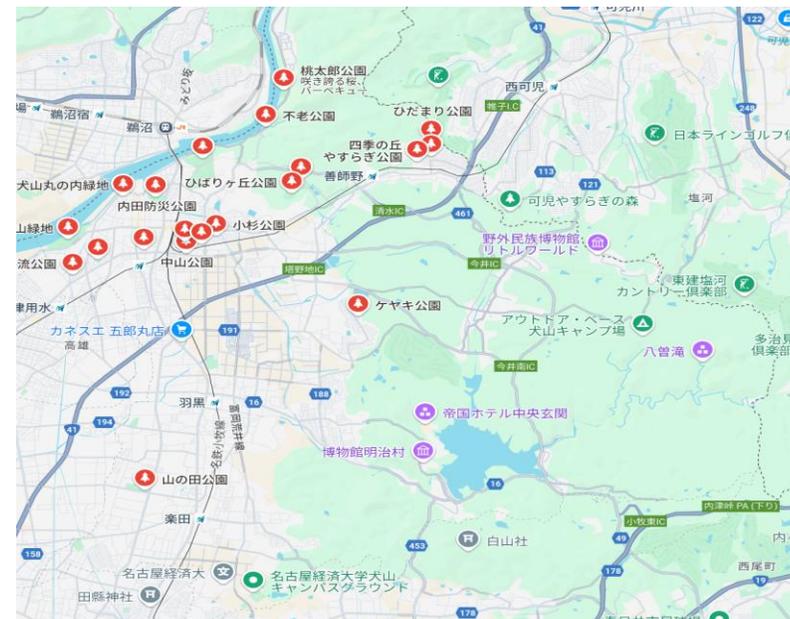
子育ての問題

- 子連れが遊べるところ(公園)が少ない
⇒ 東側に明治村やリトルワールドがあるため、市全体では公園が少ない

⇒ 原因の可能性がある

- 希望する保育園・幼稚園に入れない
⇒ どこかしらに空きはある
生活ガイド.comによると待機児童は0

⇒ 原因として考えにくい



令和7年度分 子ども未来園・保育園空き状況

Googleマップ

		5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児
私立園	白帝保育園	○	○	○	○	×	○
	犬山さくら保育園	—	—	—	×	○	○
犬山地区	橋五子子ども未来園	○	○	×	×	×	×
	上木子子ども未来園	○	○	×	×	×	—
	丸山子子ども未来園	○	○	×	×	—	—
城東地区	城東子子ども未来園	○	○	○	×	×	—
	今井子子ども未来園	○	○	○	○	○	—
	城東第2子子ども未来園	○	○	○	×	○	—
羽黒地区	羽黒北子子ども未来園	○	×	×	○	×	×
	羽黒子子ども未来園	○	×	×	×	×	—
	羽黒南子子ども未来園(保育)	○	○	×	○	×	×
	(教育)	○	○	○	—	—	—
楽田地区	楽田子子ども未来園	×	○	○	×	×	×
	楽田西子子ども未来園	○	○	×	×	×	×
	楽田東子子ども未来園(保育)	○	○	×	○	×	—
	(教育)	○	○	×	—	—	—

犬山市の子育て支援政策

保護者にアンケートを実施

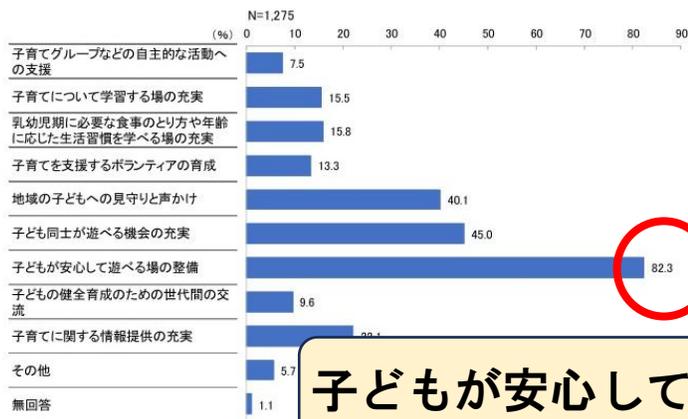
調査対象

犬山市在住の就学前児童(0~5歳)

小学生児童(6~11歳)の保護者

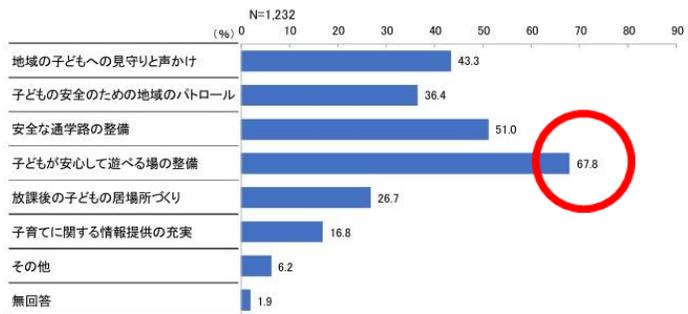
市に望む取り組み

◆ 市に望む取り組み (就学前児童)

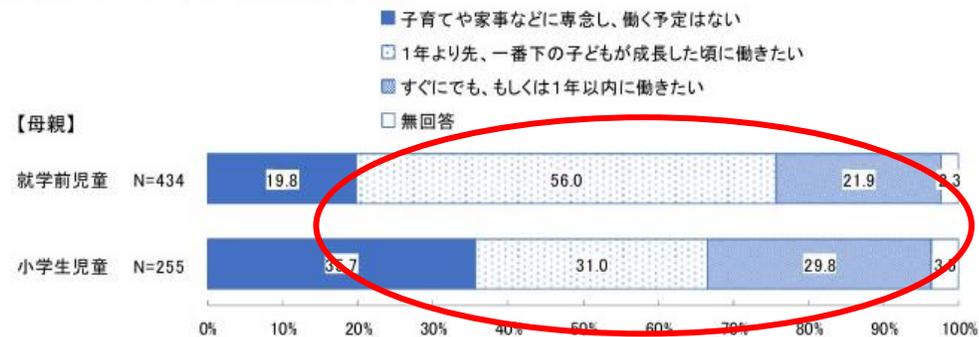


子どもが安心して遊べる場の整備が必要

◆ 市に望む取り組み (小学生児童)



現在働いていない人(母親)の就労意向



働きたいと考えている母親の割合が高い

多様な子育てニーズの高まりに応じたサービスの提供が必要

犬山市の子育て支援政策

基本目標3 子どもの健やかな育ちへの支援

子どもたちが安心して過ごすことができる居場所を提供し、さまざまな分野において子どもの体験・学びの場を提供するなど、子どもの健やかな育ちを支援します。

また、すべての教育の出発点である家庭において、保護者が子育てに関する知識を持ち、家庭内における子育ての大切さを認識できるよう、子育て講座や家庭教育の充実を図り、親力育成のための取り組みの充実を図ります。

基本施策

■ 児童の健全育成事業の充実

- ①子ども大学事業
- ②スポーツを通した育成事業
- ③図書館を通じた子ども読書活動推進事業
- ④子供会育成事業
- ⑤児童センター運営事業
- ⑥児童センター整備事業

■ 親学の充実

- ①パパママ教室
- ②子育て世代包括支援センター「すくすく・いぬまる」
- ③0・1・2歳児を持つ親の勉強部屋
- ④ステップアップ講座
- ⑤親子ひろば
- ⑥わくわく音楽会
- ⑦子育て相談
- ⑧マイ保育園事業

■ 安心して子育てできる環境整備

- ①公園施設の適正管理
- ②多子・多胎児への支援

子どもが安心して過ごせる場所の整備

給食費の無償化

令和4年度より第3子以降、令和5年度より小学校6年生、中学校3年生、令和6年度より小学校1年生の児童生徒を対象に給食費の無料化を実施

新たに令和7年度より対象を拡大し、小学校2年生の給食費を無料化。

食物アレルギーなどを理由に給食を食べることが困難な児童生徒には、「給食費相当額」を補助

多子・多胎世帯子育て支援事業

3人以上の子供がいる家庭や、双子や三つ子など多胎児のいる家庭に対し、第3子以降の子供が中学校を卒業するまで、又は多胎児の子供が中学校を卒業するまで支援。

犬山市多子・多胎世帯に対する子育て支援

多子世帯（第3子以降の子が中学生以下の世帯）、多胎世帯（双子以上の子（中学生以下）がいる世帯および妊婦）に対し、妊娠前から中学校を卒業するまでの期間、子育てを継続的に支援します。

犬山市の多子・多胎世帯に対する子育て支援策

- 育児用品宅配事業（多子世帯）
- 妊婦健診受診費の追加交付（多胎妊婦）
- 乳幼児健診等の付き添い支援事業（多子世帯・多胎世帯）
- 家事援助などを行うヘルパー派遣事業（多子世帯・多胎世帯）
- 保育料の無料化（第3子以降の3歳未満児）（多子世帯）
- 定住・あきや活用補助金に20万円上乗せ（多子世帯）
- 子ども未来園や小中学校等の給食費無料化（第3子以降）（多子世帯）
- 児童クラブ利用手数料の無料化（多子世帯）
- わん丸君バス乗車料金の無料化（世帯員全員）（多子世帯）
- 妊婦健診受診費の追加交付（多胎妊婦）
- 家事援助などを行うヘルパー派遣事業（多子世帯・多胎世帯）
- 定住・あきや活用補助金に20万円上乗せ（多子世帯）
- 市主催の一部講座参加費等無料化（多子世帯・多胎世帯）
- 犬山産米配布事業（米10kgを年1回提供）（多子世帯・多胎世帯）

犬山市多子・多胎世帯子育て支援施策 <令和7年度>

多子世帯家庭

- ①大山産米配布事業(米10kg提供)
 - * 第3子以降の子が中学卒業までの間
 - ②定住・あきや活用補助金の上乗せ(住宅の取得・改修)
 - ③市主催の一部の講座等参加費等無料化
- ④家事援助等ヘルパー派遣
- ⑤育児用品宅配事業
 - *0歳未満の間
 - ⑥乳幼児健診等の付添い支援
 - *7歳未満の子を対象
 - ⑦保育料の無料化
 - *3歳未満児対象
- ⑧給食費の無料化
 - *子ども未来園
 - *小学校
 - *中学校
- ⑨児童クラブ利用手数料の無料化
- ⑩保育園

多胎世帯家庭

- ①大山産米配布事業(米10kgを年1回提供)
 - * 対象の子が中学卒業までの間
 - ③市主催の一部の講座参加費等無料化
- ④家事援助等ヘルパー派遣サービス提供
- ⑤妊婦健診受診費の追加交付
- ⑥乳幼児健診等の付添い支援
 - *7歳未満の子を対象
- <その他の子育て支援策>
 - ・0歳から高校卒業までの通院及び入院医療費
 - ・自己負担分を全額助成
 - ・育児休業の発生し、出産前が育児休業を取得した場合でも、2歳児のみ保育の継続可能

●各事業のお問合せ先

●支援施策全体のお問合せ先

子育て支援課 0568-44-0322

●各事業の担当課のお問合せ先 (上記事業名に記載された番号が表示されています。)

- ① 産課 0568-44-0341
- ② 都市計画課 0568-44-0331
- ③ スポーツ交流課 0568-44-0353
- ④・⑤ 子育て支援課 0568-44-0322
- ⑦・⑧ 子ども未来課 0568-44-0324
- ⑤・⑥・⑩ 健康推進課(保健センター) 0568-61-1176
- ⑨・⑪ 学校教育課 0568-44-0350
- ⑫ 防災交通課 0568-44-0347

https://www.city.inuyama.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/008/168/tasitaitairasi_20250410.pdf

その他多種多様な相談制度

障害者保護者による相談、外国人相談、人権相談、青少年の悩みごと相談、児童生徒の不登校についての相談、ひとり親の自立相談、など

⇒ 子育て支援政策は充実している

まとめ

- 就職の問題
 - ⇒ 所得が少ない
 - ⇒ 仕事が見つからない
- 子育ての問題
 - ⇒ 子連れが遊べる場所が少ない
 - ⇒ 保育園・幼稚園に入れない
- 住環境の問題
 - ⇒ 若者向けの施設が少ない
 - ⇒ 利便性が低い

原因の可能性が低い
犬山市の政策が充実している

↳ 検討の必要

犬山市のオンデマンド交通の実証実験

オンデマンド交通が犬山市の新たな交通体系や
利便性向上につながるかどうかの実証実験

実施期間
令和5年1月11日～3月10日
運行時間
午前8時半～午後3時

オンデマンド交通とは？

予約に応じて乗降場所や経路を変更可能な交通システム
「複数の利用者が乗りあって利用する」という路線バスの性質
と、「予約に応じて利用者の希望する地点間を運行する」とい
うタクシーの性質を併せ持っている。

鉄道駅・民間バス停が付近にない交通不便地
域、高齢化が高い地域などで実施された

【報告】犬山市デマンド交通運行業務委託の結果について
[https://www.city.inuyama.aichi.jp/_res/projects/default_p
roject/_page_/001/009/930/siryou5-1-6.pdf](https://www.city.inuyama.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/009/930/siryou5-1-6.pdf)

実証実験の結果

◆利用人数（地区別）

単位：人

地区	利用人数	割合	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
今井	56	77%	0	0	0	0	8	9	35	4
前原台団地	13	18%	0	0	2	0	1	10	0	0
入鹿・神尾	4	5%	0	0	0	2	1	1	0	0
合計	73	100%	0	0	2	2	10	20	35	4

※その他、キャンセル2件（前原台団地）あり

利用者へのアンケート結果

市のバスとあまり変わらない
料金が高くなってもよいので自分の目的地に行ってほしい
デマンドよりわん丸君バスの運行を増やしてほしい
3時までは短すぎる

若い世代の利用者はほとんどいなかった
⇒若い世代の呼び込みにはつながらない

⇒若い世代を呼び込む政策・既存のバスの見直しが必要？

課題解決のための政策アイデア

① 公共交通機関の整備

東海三県では路線バスの運行に伴い
1kmあたり415.88円の費用がかかる

地域公共交通確保維持改善事業費補助金の補助ブロックごとに定める標準経常費用について
<https://www.tb.mlit.go.jp/kanto/content/000315910.pdf>

わん丸君バスの運行本数拡大

バス停名	上1便	上2便	上3便	上4便	上5便
田県神社前駅	8:00	9:50	11:40	14:10	16:10
内久保集会場	8:04	9:54	11:44	14:14	16:14
犬山総合高校西	8:06	9:56	11:46	14:16	16:16
打越	8:07	9:57	11:47	14:17	16:17
倉曾団地	8:11	10:01	11:51	14:21	16:21
倉曾公民館	8:14	10:04	11:54	14:24	16:24
桃山台団地	8:15	10:05	11:55	14:25	16:25
南二山集会場	8:16	10:06	11:56	14:26	16:26
二ノ宮 (降車専用)	8:18	10:08	11:58	14:28	16:28
大縣神社	8:18	10:08	11:58	14:28	16:28
二ノ宮	8:19	10:09	11:59	14:29	16:29
二ノ宮団地	8:21	10:11	12:01	14:31	16:31
楽田駅東	8:25	10:15	12:05	14:35	16:35
西北野	8:29	10:19	12:09	14:39	16:39
楽田追分	8:30	10:20	12:10	14:40	16:40
寺西	8:31	10:21	12:11	14:41	16:41
県営楽田住宅	8:33	10:23	12:13	14:43	16:43
楽田原東	8:34	10:24	12:14	14:44	16:44
南部高齢者活動センター	8:36	10:26	12:16	14:46	16:46
前川原橋北	8:37	10:27	12:17	14:47	16:47
古市場	8:38	10:28	12:18	14:48	16:48
市民文化会館	8:41	10:31	12:21	14:51	16:51
稲葉	8:42	10:32	12:22	14:52	16:52
総合犬山中央病院 着	8:46	10:36	12:26	14:56	16:56

犬山市ホームページ

例: 楽田東部線 運行距離 14.6km(往復29.2km)
所要時間約45分(往復で約1時間半)

1便(1往復)増やすためには、
 $415.88\text{円}/\text{km} \times 29.2\text{km} = 12,143\text{円}$

運賃が大人1人200円であるため、
 $12,143\text{円} \div 200\text{円} = 60\text{人}$ (往復)

片道換算すると30人の利用の増加で採算が取れる

バスを走らせるときには、どのような費用が必要ですか？ | 地域公共交通のトリセツ (取組説明書)

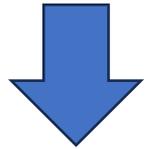
費用面から、全区間の運行本数を増やすことは厳しい？
⇒ **需要のある区間や時間帯に限定して部分的に増やす**

Rを使った分析

説明変数(X)・・・バス本数(bus_count)

被説明変数(Y)・・・20～30代人口(pop_20_30)

バスの運行本数を増やせば、駅の少ない地域でも、20～30代の定住人数が増えるのでは？



1駅あたりの面積が犬山市と同程度もしくは広い都市のバスの本数と若者の人口からそれらの関係を分析した犬山市を含む全国の都市のデータを複数活用

過去数年のデータを用いて成長率からも分析をするべきだったが、バスの時刻表の過去データの入手ができなかったため現在のデータでの分析のみ行った。

本来は他の変数(その地区の賃金、保育園、地価など)も考慮すべきである。変数の増加は今後の課題としたい。

都市	バスの本数	20～30代の人口	総人口
兵庫県小野市	3	9,276	46,605
三重県鈴鹿市	10	41,787	189,800
三重県桑名市	5	28,342	137,481
岐阜県可児市	6	20,102	99,307
愛知県愛西市	3	10,159	60,457
愛知県春日井市	8	66,287	305,902
愛知県安城市	7	44,890	187,609
愛知県西尾市	10	37,557	169,191
愛知県小牧市	15	34,032	148,498
愛知県日進市	4	21,616	94,504
岡山県岡山市	31	158,534	724,691
岡山県倉敷市	84	89,364	474,592
岡山県津山市	9	18,205	99,937
岡山県玉野市	11	9,477	56,531
岡山県笠岡市	20	7,152	46,088
岡山県井原市	7	6,229	38,384
岡山県総社市	5	14,537	69,030
岡山県高梁市	34	4,777	29,072
岡山県新見市	7	4,034	28,079
岡山県備前市	11	5,144	32,320
岡山県瀬戸内市	4	6,019	36,048
鳥取県鳥取市	30	36,529	188,465
鳥取県米子市	21	28,404	147,317
鳥取県倉吉市	10	7,731	46,485
鳥取県岩美町	10	1,724	10,799
広島県呉市	34	37,729	214,592
広島県竹原市	14	3,243	23,993
広島県三原市	23	15,113	90,573
広島県尾道市	47	22,464	131,170

Rを使った分析

検証結果

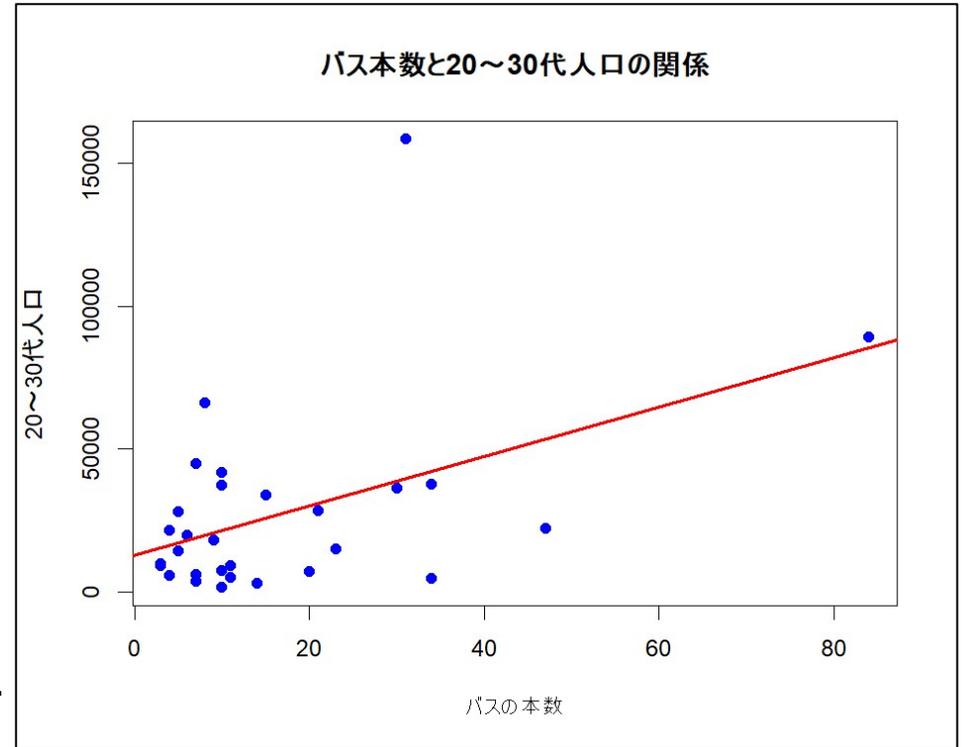
Estimate(回帰係数)が**正の値**、p値が**0.05以下**(0.0125…)

```
Coefficients:
              Estimate Std. Error t value Pr(>|t|)
(Intercept)  12873.6    7648.9   1.683   0.1039
bus_count     863.6     322.6   2.677   0.0125 *
```

現在のデータを用いて分析した結果**p値が0.05以下**と優位性が見られる値になった。

交通利便性以外の要因が若者定住に影響を与えている可能性や、複数年のデータからの分析を行うことでより正確な結果が得られる

⇒交通利便性以外のデータ・過去数年のデータを集めて比較して分析をする必要がある。



課題解決のための政策アイデア

② 人気キャラ×交通・観光地のコラボ

(参考) 三重県の取り組み **三重県×ミジュマル**

令和3年～

観光消費額

- ・令和6年：5,236億円
- ・令和5年：4,882億円
- ・令和4年：4,269億円
- ・令和3年：3,562億円
- ・令和2年：3,283億円
- ・平成31年（令和元年）：5,564億円
- ・平成30年：5,338億円
- ・平成29年：5,273億円

三重県の観光消費額は
コロナ前の水準まで回復している

三重県 | 三重の観光：三重県観光統計
<https://www.pref.mie.lg.jp/d1kanko/84074013374.htm>

ミジュマル公園は子連れやカップルなどで賑わう

若者や親子に人気のあるキャラクターとコラボ

SNSやホームページで紹介することで観光客の増加

⇒若い人に犬山の魅力について知ってもらうきっかけとなる

ミジュマルライナー



ミジュマル公園



まとめ

- 犬山市は愛知県の最北部に位置し、人口は中央区と同規模の71,067人。文化資産が豊富な町。
- 近年では人口の減少がみられ、特に20代～30代前半の転出が目立つ
- 交通の便の見直し、若者人気のキャラクターとのコラボなどで、市内の利便性や魅力を高めることで解決の可能性